

～共にすすめる持続可能なまちづくり～ 市民提案型事業審査会を開催しました

4月21日(日)、市役所本庁舎市民の土間で市民提案型事業審査会(会長：金目哲郎弘前大学人文社会科学部准教授)が開催されました。

市民提案型事業は、市民協働のまちづくりに向け、市民団体等が取り組む地域における課題解決や賑わい創出といった公益性のある活動に対して、市が活動費用の一部を助成する制度です。

今年度は4件の申請があり、審査会では、各申請団体が熱意のこもったプレゼンテーションを行うとともに、審査会委員からの質疑に答えるなど、活動に対する想いを述べました。

審査の結果、申請のあった4件の事業すべてが採択され、これから各団体による地域活性化に向けたまちづくり活動が始まります。

最後に金目会長から「五所川原を元気にするようなアイデアをいただき、活動が今から楽しみです。引き続き、行政だけでなく、皆さんのお力で地域の活性化に努めていただきたい」と総括しました。



審査会の様子

今年度の採択事業

	事業名 / 提案団体	補助金額 (円)
1	市民が読む五所川原(太宰治生誕110年、木村助男生誕102年記念) / つがる方言詩「語る会」	126,000
2	やってみれフェスティバル2019 / やってみれフェスティバル2019実行委員会	406,000
3	じょっぱりロード2019 / 公益社団法人五所川原青年会議所	500,000
4	雪フェス2020 / 五所川原商工会議所青年部	500,000
合計		1,532,000

問…企画課 内線2234

五所川原市民憲章

わたしたちのまち五所川原市は霊峰岩木山を望み、津軽平野を潤し十三湖へ流れる岩木川の恵みに生まれ、豊かな地域資源と長い歴史を誇ってきました。わたしたち市民は、先人たちの不撓不屈の精神によりつくりあげられた歴史と伝統を受け継ぎ、共に支えあい開かれた平和なまちをつくるため、ここに市民憲章を制定します。

- 1 夢と志をもち、発展する郷土をつくります。
- 1 郷土に誇りをもち、文化のかおるまちをつくります。
- 1 学びを続け、健やかで潤いのあるまちをつくります。
- 1 自然を大切にし、美しく住みよいまちをつくります。
- 1 きまりを守り、互いに助け合い安全なまちをつくります。

火災・救急出動概況

五所川原市管内 4月の火災、救急、救助出動件数 (単位:件)

区分	火災		救急		救助	
	月別	累計	月別	累計	月別	累計
平成31年	3	11	176	682	2	4
平成30年	3	8	180	737	0	6
比較	0	3	△4	△55	2	△2

全国統一防火標語 ひとつずつ いいね / で確認 火の用心

*住宅用火災警報器は10年を目安に取り替えましょう!

五所川原地区消防事務組合消防本部警防課 ☎35-2023(直通)

人口と世帯数

平成31年4月末 住民基本台帳 ()内は前月比



人口
54,260人
(-58)



男
24,891人
(-30)



女
29,369人
(-28)



世帯数
25,548世帯
(-37)